

令和2年 第1回 当別町教育委員会定例会議事録

日 時 令和2年1月15日（水） 午後4時00分
 場 所 役場大会議室
 出席者 本庄教育長、武岡教育長職務代理者、寺田委員、小林委員、佐々木委員
 出席職員 山崎教育部長、北村学校教育課長、山谷学校教育課参事、石川社会教育課長、
 須藤子ども未来課長、佐々木学校教育課主幹、小川子ども未来課主幹、
 玉木総務係長、高島学校教育係長、米内学校教育係主査、
 木村給食センター係長、栄木子育てサポート係長
 傍聴者 なし

<p>【開会の宣言】 教育長</p>	<p>ただ今、委員全員出席しておりますので、これより令和2年第1回当別町教育委員会定例会を開催致します。</p>
<p>【議事日程】 教育長</p>	<p>日程につきましては、各委員に配付しています日程表により議事に入ります。</p>
<p>【日程第1】 教育長</p>	<p>日程第1、議案第1号を上程致します。 提案の説明を求めます。 教育部長。</p>
<p>教育部長</p>	<p>(提案の説明) 只今、議題となりました議案第1号令和元年度教育委員会表彰の被表彰者の選考及び決定につきまして、提案の説明を申し上げます。議案書の1～7頁、別冊の1～4頁をご高覧ください。 令和元年度教育委員会表彰に係る被表彰者の選考及び決定につきまして、当別町教育委員会表彰規則第5条の規定に基づき、委員会の議決を得ようとするものです。 よろしくご審議いただきますようお願いいたします。 なお、詳細は学校教育課長から説明いたします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ご説明申し上げます。議案書の別記2頁以降に令和元年度教育委員会表彰被表彰候補者名簿を掲載しておりますので、こちらで説明いたします。 1頁、芸術文化功績賞の表彰についてです。この度、2団体18個人を候補者としております。 まず初めに、団体では、書道分野で当別小学校を候補者としております。国際書道協会が主催、北海道、北海道教育委員会等が後援する、第50回</p>

記念全国書道コンクール（学校の部）におきまして、19年連続30回目の団体優勝、第51回全国学生書道展（学校の部）におきまして、団体優秀賞の成績をおさめられました。

続いて、個人の書道分野です。国際書道協会が主催、北海道、北海道教育委員会等が後援する第50回記念全国書道コンクールにおきまして、当別小学校5年 並川 亜湖（なみかわ あこ）さんが記念賞5席の成績、当別小学校2年 吉村 江莉奈（よしむら えりな）さん、宮永 悠埜（みやなが ゆの）さん、同校3年 佐藤 向葵（さとう ひまり）さん、同校4年 石戸 花綾（いしと かりん）さん、熊谷 風羽（くまがい ふわ）さん、隅田 わ花（すみた わっか）さん、同校5年 佐々木 渚光（ささき なぎさ）さん、西当別小学校6年 山田 芽依（やまだ めい）さんが、記念賞の成績をおさめられました。

続いて、国際書道協会が主催、北海道、北海道教育委員会等が後援する第51回全国学生書道展におきまして、当別小学校1年 川崎 良太（かわさき りょうた）さんが、特別賞4席の成績、同校3年 佐藤 向葵（さとう ひまり）さん、同校4年 佐藤 百華（さとう ももか）さん、茶畑 悠衣（ちゃばた ゆい）さんが特別賞の成績をおさめられました。

3頁上段の全国書画展覧会運営委員会が主催、文部科学省、広島県等が後援する第87回全国書画展覧会（書写の部）におきまして、当別小学校3年 岡部 心悠（おかべ みゆ）さんが特選の成績、西当別中学校3年 森川 葵（もりかわ あおい）さんが金賞の成績をおさめられました。

続いて、作文分野です。北海道新聞社NIE推進センター主催、北海道新聞ぶんぶんtimeぶんぶん大賞2018年度下期におきまして、西当別中学校3年 中田 純太（なかだ じゅんた）さんがテーマ編特別賞の成績をおさめられました。

続いてフラワーアレンジメントの分野です。日本学校農業クラブ北海道連盟主催、令和元年度日本学校農業クラブ北海道連盟全道技術競技大会フラワーアレンジメント競技会におきまして、北海道当別高等学校2年 碓つきほ（いかり つきほ）さんが最優秀賞の成績をおさめられました。当別高校におかれましては、2年連続で生徒が受賞することとなりました。

続いて、英語弁論の分野です。北海道高等学校文化連盟主催、全道高等学校英語弁論大会におきまして、札幌国際情報高等学校1年 新宅 太陽（しんたく たいよう）さんが、チームにおいて第3位、個人においてベストディベーター賞の成績をおさめられました。

続いて4頁の長年の功績による表彰として、和裁分野で団体として、和裁サークルを候補者としております。功績の内容ですが、昭和50年から日本の伝統技術と着物の魅力を多くの人に伝えるための和裁技術の継承を目的に活動を始め、和裁技術の習得や当別町文化祭に26年連続で出品

する等精力的に活動されております。これらの活動を通じ、令和元年度石狩管内文化団体協議会文化奨励賞を受賞し、長年にわたり和裁の魅力の伝承、地域文化振興に多大な貢献をされております。

続いて、個人では、文化分野において、中野 政幸（なかの まさゆき）様です。功績の内容ですが、中野様は、当別町文化協会の理事長として18年間、会長として12年間の役職を歴任され、当別町の文化振興の基盤づくりに多大な貢献をされてきました。また、石狩管内文化団体協議会の初代事務局長等の役職を30年以上歴任され、同協議会の礎と北海道全体の芸術文化振興の発展のために貢献されてきました。この度、これまでの功績が讃えられ、令和元年度北海道文化団体協議会奨励賞を受賞されております。

続いて、5頁のスポーツ功績賞の表彰です。この度は、3団体、11個人を候補者としております。

まず、団体のバスケットボール分野です。当別ミニバスケットボール少年団が、北海道バスケットボール協会主催の第44回北海道ミニバスケットボール大会兼第50回全国ミニバスケットボール大会北海道予選会におきまして、第3位の成績をおさめられました。

続いて、当別中学校男子バスケットボール部が、北海道中学校体育連盟主催の第49回北海道中学校バスケットボール大会におきまして、ベスト8の成績をおさめられました。

続いて、ゴルフ分野です。北海道医療大学ゴルフ部が、全日本歯科学生体育連盟主催の第51回全日本歯科学生総合体育大会ゴルフ部門男子団体の部におきまして、優勝の成績をおさめられました。

続いて個人部門に移ります。まず体操分野です。西当別小学校6年 堂徳 椋馬（どうとく りょうま）さんが、北海道体操連盟主催の第42回北海道ジュニア体操競技選手権大会におきまして、個人総合1位の成績をおさめられました。

続いて、剣道分野です。西当別中学校3年 前田 祐人（まえだ ゆうと）さん、同校2年 佐藤 翼（さとう つばき）さんが、全日本剣道道場連盟主催の第43回北海道道場少年剣道大会団体戦中学生の部におきまして、第3位の成績をおさめられました。

続いて、陸上分野です。北海道中学校体育連盟主催の第50回北海道中学校陸上競技大会において、西当別中学校2年 吉藺 日和（よしぞの ひより）さんが女子800mで第8位、同校3年 小田 葉月（おだ はづき）さんが女子走幅跳で第5位、同校3年 中田 莉緒（なかた りお）さんが女子100mHで第6位の成績をおさめられました。

続いて6頁上段に移りまして、同じく陸上分野で、札幌北陵高等学校3年 沖田 龍之介（おきた りゅうのすけ）さんが、北海道高等学校体育

	<p>連盟、北海道陸上競技協会等が主催の第72回北海道高等学校陸上競技選手権大会兼秩父宮賜杯、第72回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会北海道予選会の男子5000m競歩におきまして、第2位の成績をおさめられました。</p> <p>続いて、バウンドテニス分野です。猪狩 薫（いがり かおる）さんが、日本バウンドテニス協会主催の第37回全日本バウンドテニス選手権大会ミドル女子ダブルスの部におきまして、優勝の成績をおさめられました。</p> <p>続いて、パークゴルフ分野です。寺尾 大輔（てらお だいすけ）さんが、南北海道8地区パークゴルフ協会連合会主催の第24回南北海道パークゴルフ大会男子の部におきまして第3位の成績、梅枝 典子（うめえだのりこ）さんが、同大会女子の部におきまして第2位、道新スポーツ・北海道新聞社・UHB北海道文化放送主催の第25回JALカップ全日本パークゴルフ選手権大会女子の部におきまして、第8位の成績をおさめられました。</p> <p>続いて、長年の功績による表彰として、個人、スキー分野におきまして、山崎 友嗣（やまざき ゆうじ）様です。山崎様は、平成17年から10年間、当別スキー連盟の代表を務められたほか、スキー技術員として指導員養成講座に携わり資格保有者を数多く輩出されております。また、学校授業におけるボランティアのスキー指導員の拡充等にも努められ、冬季スポーツの普及・発展・技術向上に大きく貢献されました。併せて、スポーツ少年団のコーチを平成16年から11年間、平成28年からは監督として子ども達の指導にあたり、体力の向上やスポーツ精神の向上に現在も貢献されております。</p> <p>最後に7ページですが、今年度は教育善行賞の該当はありませんでした。</p> <p>令和元年度におきましては、説明を申し上げました5団体、29個人が被表彰候補者となりました。</p> <p>説明につきましては以上です。</p>
教育長	ただ今、提案説明がありました。ご質問等はございますか。
武岡委員	推薦されたが委員会から断ったケースはあるのでしょうか。
学校教育課長	基本的に、基準に合致した方のみを候補者としており、今年度は推薦いただいた方は全員候補者となっております。
武岡委員	基準についてです。書道分野について調べたところ、第87回全国書画展覧会は約117,000点の応募作品があり、特選は上位3.5%以内、

<p>学校教育課長</p>	<p>金賞は上位29%以内となっております。また、第50回記念全国書道コンクールの応募作品は1,926点、第51回全国学生書道展の応募作品は約6,000点となっております。教育委員会表彰は、受賞者等の励みになるものであり、なるべくあげたほうが良いと考えておりますが、同じ書道分野で表彰されていても、大会等によって母数に大きな差があるので、表彰基準はどのようになっているのか、どのように取り扱っているか、見直し等は必要ないのか確認をさせていただけたらと思います。</p> <p>表彰基準についてですが、教育委員会の内規として定めており、芸術文化功績賞、スポーツ功績賞のどちらにおいても、全道大会においては概ね上位1割に入る優秀な成績、全国大会においては概ね上位3割に入る優秀な成績であることと示しております。基準につきましては、委員の皆様からもご意見をいただきながら、時流に合わせて見直し等進めさせていただけたらと考えております</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>スポーツ功績賞について確認です。子どもの減少に伴い部活数も減り、団体競技ではクラブチームに所属する子もいるかと思うのですが、クラブチームや石狩管内の選抜に選ばれる等、複数の市町村の子どもで構成される団体で、大会に出場して上位入賞した場合は、表彰はどのように取り扱うのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>一例をお示ししますと、今回スポーツ功績賞の中で、剣道で西当別中学校の2名の生徒を候補者として挙げておりますが、この2名の生徒につきましては、部活ではなく所属する道場で、団体として出場し、第3位の成績を挙げられております。このように所属する団体で好成績を残された場合でも、当別町のお子さんに関しては表彰の対象としております。</p>
<p>寺田委員</p>	<p>意見なのですが、もしかしたら私たちが知らないところで活躍している方がいらっしゃることもあると思うので、推薦に関してもっと周知したり、もっとアンテナを張って、活躍している方が漏れないようにしていただけたらと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。活躍されている方が漏れないように努めて参ります。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>対象となる功績の受賞期間についてなのですが、1月1日から12月31日までなのでしょうか。</p>

<p>学校教育課長</p> <p>教育長</p>	<p>基本的にはその年の1月から12月までとしておりますが、翌年の1月に大会等で上位入賞をした方でも、毎年1月の教育委員会定例会に間に合う場合は、候補者として拾うこともございます。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>なければ、質疑を打ち切り、議案第1号は原案のとおり決定してご異議ございませんか。</p> <p>（「異議なし」の声）</p> <p>異議なしと認め、委員全員の賛成を得ましたので、議案1号は原案のとおり決定致しました。</p>
<p>【閉会の宣言】</p> <p>教育長</p>	<p>以上で、本日の日程は、全て終了致しました。</p> <p>令和2年第1回当別町教育委員会定例会を閉会致します。</p>
<p>教育長</p>	<p>次回の定例会の日程であります。令和2年2月19日（水）午後2時00分から役場3階中会議室での開催を予定しておりますので、よろしくお願い致します。</p> <p>以上で、全てを終了させていただきます。お疲れ様でした。</p>

閉会 午後4時30分